

福島第一原子力発電所1号機 建屋カバー解体工事の進捗状況について

2015年11月26日
東京電力株式会社



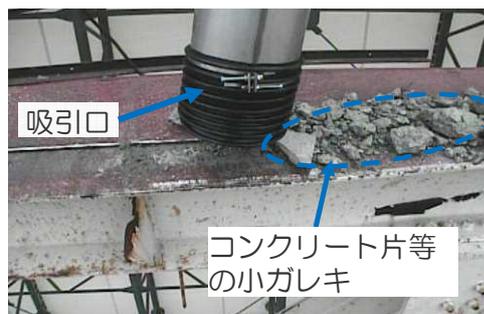
0

1号機建屋カバー解体工事の進捗状況について

- 1号機建屋カバー解体工事は、ダスト飛散抑制対策の一つである散水設備設置に支障となる鉄骨等の撤去に先立ち、事前飛散防止剤散布を11月9日から開始
- 作業は、以下の通り進捗しており、その間、ダストモニタ・モニタリングポストに有意な変動、警報発報なし
 - 11月9日 事前飛散防止剤散布
 - 11月19日 コンクリート片等の小ガレキ吸引



コンクリート片等の小ガレキ吸引状況



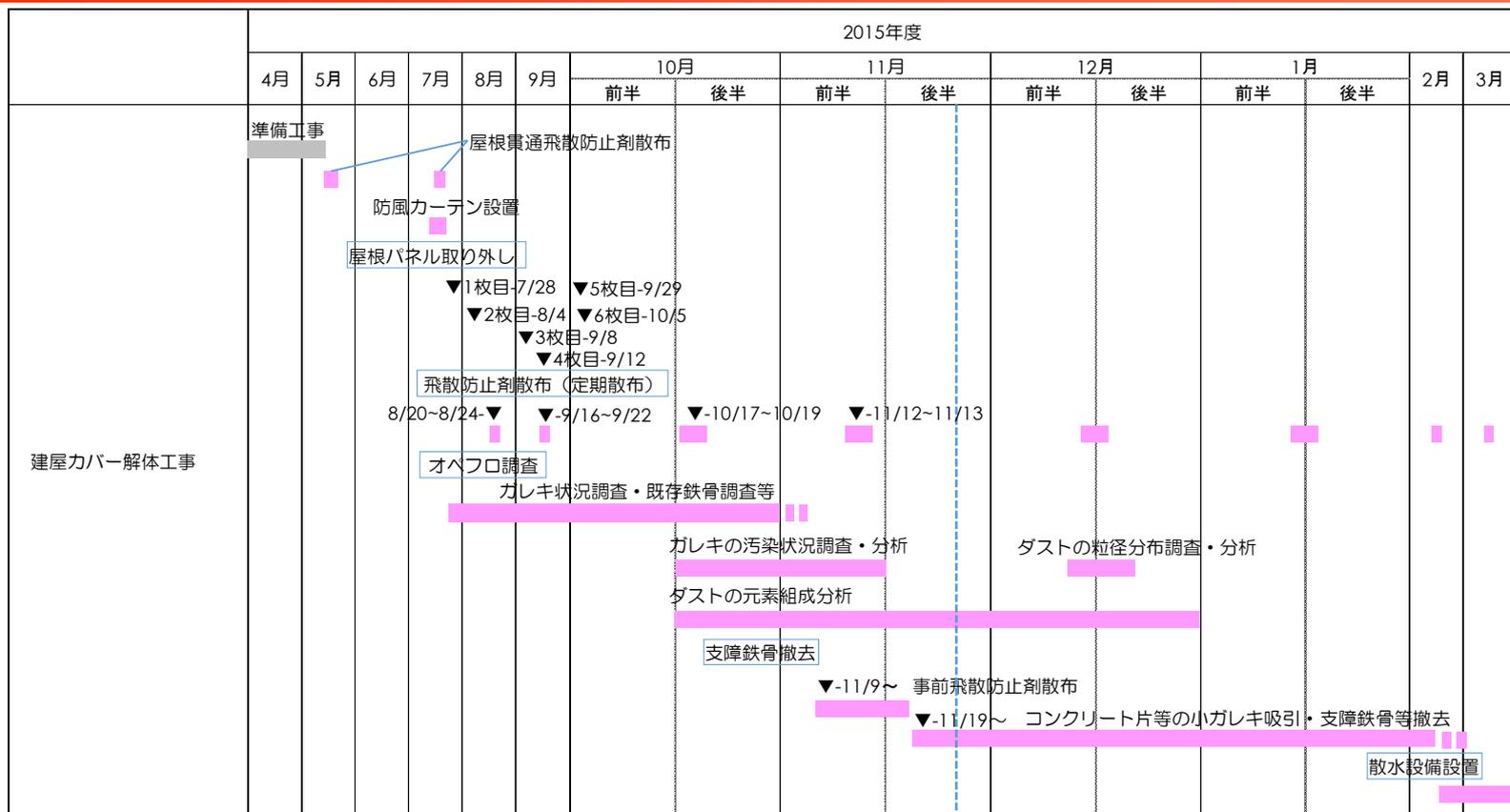
コンクリート片等の小ガレキ吸引状況



吸引装置全景

既存鉄骨梁上のコンクリート片等の小ガレキ吸引作業状況写真（2015年11月19日撮影）

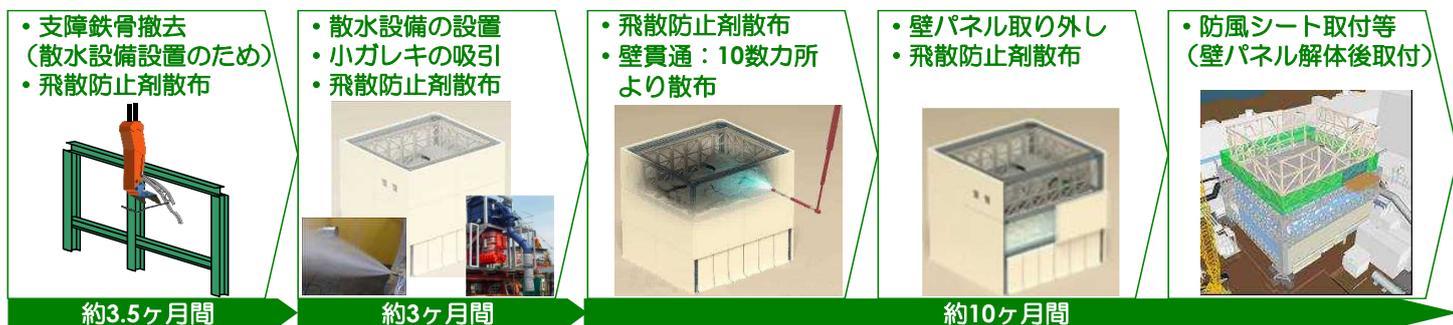
1号機建屋カバ―解体工事のスケジュール



※他工事との工程調整、現場進捗、飛散抑制対策の強化等により工程が変更になる場合がある
 ※取り外した屋根パネルは、散水設備設置完了までの間、万一のダスト濃度の有意な上昇に備え、構内に保管

1号機建屋カバ―解体工事の流れ

■ 今後の1号機建屋カバ―解体工事の流れは、以下の通り

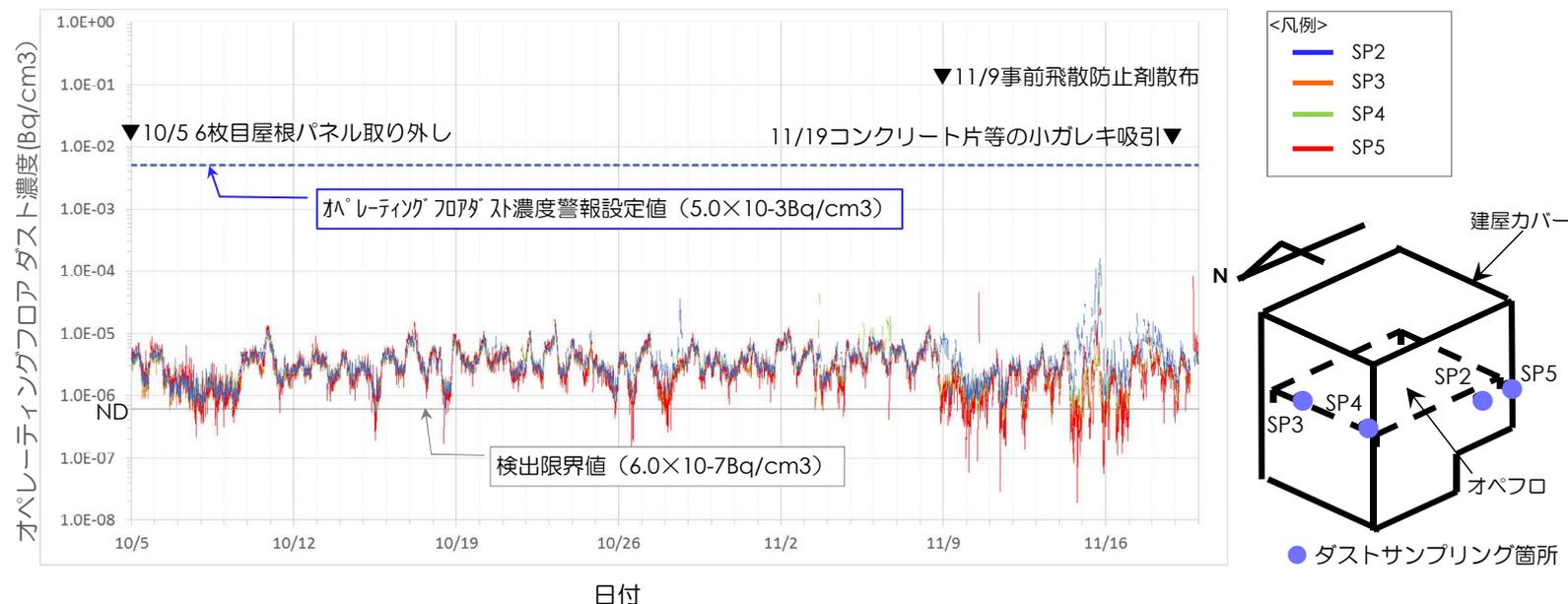


↑現在の状況

オペレーティングフロアの空気中の放射性物質濃度について

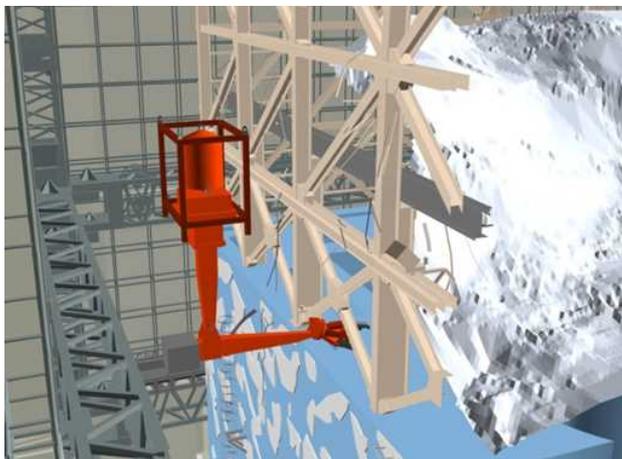
- オペレーティングフロアの各測定箇所における、6枚目屋根パネル取り外しの10月5日～11月19日までの「空気中の放射性物質濃度」を以下のグラフに示す
- 各作業における空気中の放射性物質濃度
 - オペレーティングフロアダスト濃度警報設定値* ($5.0 \times 10^{-3} \text{Bq/cm}^3$) に比べ低い値で推移した
 - 6枚目屋根パネル取り外し以降も、オペレーティングフロアダスト濃度警報設定値を超えることはなかった

※ 敷地境界モニタリングポスト近傍のダストモニタ警報値より設定した公衆被ばくに影響を与えないように設定した値



支障鉄骨撤去の訓練について

- ダスト飛散抑制対策の一つである散水設備の設置に支障となる鉄骨等の撤去に向けて、把持用アタッチメント等を装着した撤去装置を用い、操作訓練を実施予定



支障となる鉄骨等 撤去イメージ



把持用アタッチメントを装着した撤去装置全景